

アパグループ

西船橋駅前に船橋市内初のホテル開発用地を取得

アパホテルネットワークとして全国最大 516 ホテル 85,630 室（建築・設計中、海外、FC、パートナーホテルを含む）を展開する総合都市開発のアパグループ（本社：東京都港区赤坂 3 丁目 2-3 代表：元谷外志雄）は、千葉県船橋市「西船橋」駅前に船橋市内初となるアパホテル開発用地を取得した。取得会社はアパホーム株式会社となる。

本案件は、JR 総武線・武蔵野線・京葉線、東京メトロ東西線、東葉高速鉄道東葉高速線の 5 路線が乗り入れる千葉県内最大の交通の要所である、「西船橋」駅より徒歩 2 分の駅前立地となる。「海浜幕張」駅（幕張メッセ）まで 12 分、「舞浜」駅（東京ディズニーリゾート®）まで 13 分と乗換なしでアクセスでき、千葉県内の各方面のみならず、都内へのアクセスも至便であることなどから、ビジネスやレジャーの拠点に適した立地となる。本案件地では **11 階建、全 148 室のアパホテル〈西船橋駅前〉**の建設を計画し、2021 年 2 月の開業を目指す。概要は下記の通り。

【用地概要】

所在	地番	公簿面積	権利の種類
千葉県船橋市印内町	605 番 1	564.00 m ²	所有権

【計画概要】

ホテル名(仮称)	規模	延床面積	客室数
アパホテル〈西船橋駅前〉	11 階建	約 2,300 m ²	148 室

千葉県内では、ホテル単体として日本最高層となるアパホテル&リゾート〈東京ベイ幕張〉（全 2,007 室）をはじめ、アパホテル〈千葉八千代緑が丘〉（全 167 室）、アパホテル〈京成成田駅前〉（全 458 室）、アパホテル〈千葉印西牧の原駅前〉（全 161 室）が運営中であり、本計画のほか、現在建築中のアパホテル〈千葉駅前〉（全 259 室）、アパホテル〈千葉印西牧の原駅前〉の増築計画（90 室）を含め、千葉県内のアパホテルは全 7 棟・3,290 室となる。

【アパグループ】

アパホテルネットワークとして全国最大の 516 ホテル 85,630 室（建築・設計中、海外、FC、パートナーホテルを含む）を展開しており、年間宿泊数は約 2,292 万名（2018 年 11 月実績）に上る。アパグループは 2010 年 4 月にスタートした「SUMMIT 5（頂上戦略）」では東京都心でトップを取る戦略をとり、東京 23 区内の直営ホテル数のみで 72 棟・17,922 室（建築・設計中を含む）を達成し、首都圏を中心に全国でタワーホテル 6 棟・7,135 室を含む 54 棟・19,234 室を現在、建築・設計中である。2015 年 4 月にスタートした「SUMMIT 5-II（第二次頂上戦略）」では、国内は東京都心から地方中核都市へと展開を広げ、2020 年 3 月末までにパートナーホテルを含むアパホテルネットワークとして 10 万室を目指す。

■お問い合わせ先 ※写真データ等必要な場合はメールにて送信します。

アパグループ東京本社 代表室

住所：東京都港区赤坂 3-2-3

電話：03-5570-2113 FAX：03-5570-2138

E-Mail：hishoka3@apa.co.jp URL：www.apa.co.jp